

今年度は、遊水地の自然や魅力を伝えるためのイベントを数多く開催しました。

また、組織体制の見直し後、各部会では様々な取り組みを進めています。本協議会のホームページで活動日やこれまでの取り組み等を掲載していますので、ご興味のある方は気軽にご参加下さい。

# れんこんだより

No.44

2015年3月20日

## ■静岡流通センター春の大感謝祭、第2回遊水地フェスタを開催！！

平成27年3月15日（日）に、「静岡流通センター春の大感謝祭」と同時開催で「第2回遊水地フェスタ」を開催しました。感謝祭では、流通センター内で販売や各種イベントが開催され大勢の来場者でにぎわいを見せていました。

第3工区をフィールドに開催された第2回遊水地フェスタでは、レクリエーション・イベント企画部会のメンバーや東海大学の水棲環境研究会のメンバーが協力し、スタンプラリーや魚類、パネル展示などを行いました。

その他にも、沼の生きもの探しでは静岡大学の加藤英明講師と研究室の学生がポンプで水を抜いた池で魚類調査を実施しフナやライギョなどの魚を捕獲しました。また、カヌー体験では、静岡県カヌー協会の方に協力していただき、多くの参加者が遊水地でのカヌー体験を楽しんでいました。



スタンプラリー



魚類展示



協議会関連のパネル展示



カヌー体験



沼の生きもの探し



捕獲したライギョ



防災のパネル展示



大感謝祭の様子

## ■生垣の寄贈式と福祉農園開園式を開催しました。

静岡トヨペット(株)より、第3工区の周囲堤天端に生垣が寄贈され、平成27年3月15日にその贈呈式が開催されました。

また、同日に福祉農園の開園式も行われ、静岡トヨペット(株)の社員や、てんかんセンターの患者さんなども参加し、ジャガイモの植え付け作業を行いました。

今後は、隣接する病院の患者さんや支援学校の生徒と一緒に福祉農園で活動を進めていきます。



生垣の植え付け作業



福祉農園の開園式

## ■土壌シードバンク調査に着手しました。

第3工区では、これまでも稀少な植物が確認されているが、土中にはさらに多様な種が埋土種子として保存されている可能性があります。このことから東邦大学の西廣淳准教授と、静岡北特別支援学校、一般社団法人モリスが連携し埋土種子調査を行うこととなりました。

3月8日に第3工区で土壌採取し、支援学校とモリスでコンテナに土壌を撒きだし、発芽する植物の写真撮影や同定作業に取り組んでいきます。



土壌採取作業



北支援での土の撒きだし作業

【麻機遊水地の自然再生に関する活動の支援、参加を募集しております】 静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 HP:<http://asabata.org/>